

親子で円空彫り

松枝小学校PTA

6月15日、松枝小学校で円空仏を作ろうと6年生と保護者約200人が、ヒノキの木端を利用して円空彫りを体験しました。

松枝小学校区内の慈眼寺には、町指定の文化財の不動明王(ふどうみょうおう)像と毘沙門天(びしゃもんてん)像の2体の素晴らしい円空仏があります。

PTAでは、この体験を通じて文化財への興味や関心を高め先人の働きを共感しようと企画されました。

講師には、羽島市円空顕彰会の山田さんたちを招いて、小刀や彫刻刀の使い方など円空彫りを指導しました。児童や親たちは手助けを受けながら2時間かけて、高さ20センチの木端仏を作り上げました。



父親がみまもるなか円空仏を彫る6年生

カメラの眼

まちの出来事



KASAMATSUプラスフェスタ'08

迫力の140人の演奏



中学生・高校生・社会人が一体となつての演奏

今年で3回目となるKASAMATSUプラスフェスタ'08が、6月29日中央公民館大ホールで開催され、笠松中学校・岐南中学校・岐阜工業高校の吹奏楽部の生徒約100人と、社会人吹奏楽団ウインドアンサンブル岐阜の演奏が披露されました。今年は、岐南中学校も特別参加しました。

演奏は、始めにウインドアンサンブル岐阜、岐南中学校・笠松中学校・岐阜工業高校の順で日頃の練習の成果を披露しました。

最後に4団体が一緒に海兵隊・東京ブギウギ・美女と野獣の3曲を演奏し、聴衆を美しい音色にいざないました。

笠松中学校の生徒は、緊張して大きな音が出ず、高校生や大人の迫力ある演奏に圧倒されたが、これからもっと練習して上手になりたいと感想を言っていました。

無病息災を願ってみそぎもち

買い求めの長蛇の行列



1年の折り返しの6月30日、初夏恒例のみそぎもちが販売されました。

町内の菓子組合の皆さんが、これからの暑い夏に備え無病息災を願って、あんを包んだもちにみそをつけ焼いたみそぎもち6000本は、昼までに完売しました。

みそをつけみそぎもちを焼く菓子組合の皆さん

眠っていた石畳発掘

笠松みなと公園



掘り出された石畳

今までアスファルトに覆われていた石畳約80メートルが掘り出されました。

近世の物資の集散地で賑わっていた笠松湊(みなと)で、大八車の車輪が坂道でくいこまないように石畳が敷き詰められていました。

町では来年度末のみなと公園の完成を目指して整備していきます。